

光動力キラル分子モーターの 発見とメカニズム解明

講師：甲村 長利 博士

産業技術総合研究所
触媒化学融合研究センター
固体触媒チーム 研究チーム長



■日時 平成29年6月30日（金） 14：45～15：45

■場所 北海道大学 理学部5号館
5-201
札幌市北区北8条西10丁目



北海道大学理学部5号館（低層棟）2階

高分子学会北海道支部 共催
日本化学会北海道支部 共催

2016年のノーベル化学賞の受賞理由となりました「分子機械」の中で、オランダ・フローニンゲン大学のフェリング教授の功績であります光エネルギーによって分子が一方方向回転する「分子モーター」について、その発見とメカニズム解明、およびその後の研究展開を紹介してもらいます。甲村博士は、ノーベル化学賞受賞理由であります分子モーターの最初の論文の筆頭著者であり、東北大の原田宣之教授のもとで学位を取得された後、引き続きフェリング研で共同研究を継続、オランダにて3年間の博士研究員生活を過ごされています。